Imagica Robot Holdings Inc.

NEWS RELEASE

各　位

平成 26 年 11 月 4 日

会　　社　　名　株式会社イマジカ・ロボット ホールディングス
代表者の役職氏名　代 表 取 締 役 社 長　塚　田　眞　人
（コード番号：６８７９　東証第一部）
問 合 わ せ 先　取締役常務執行役員 経営管理本部担当　安　藤　　潤
Ｔ　Ｅ　Ｌ　０３－６７４１－５７５０

IMAGICA 都内全拠点に映像制作支援プラットフォーム「HARBOR」導入、拠点間をつなぐファイルベースの映像制作・流通システム

～最大 10Gbps のダーク回線を利用したファイルの送受信が実現～

当社の連結子会社である株式会社IMAGICAは、映像制作支援プラットフォーム「HARBOR」による専用ネットワークでの接続を、都内に展開する7箇所の全拠点（五反田、品川、赤坂、渋谷、銀座、麻布十番、荻窪）で完了し、拠点間において最大10Gbpsのダーク回線を利用したファイルの送受信が実現可能となり、クリエイティビティを一体化させるファイルベースフローの連携が可能となりましたので、お知らせいたします。

「HARBOR」は、IMAGICAと、同じく当社の連結子会社である株式会社フォトロンが共同で開発した、ファイルベース時代の映像制作・流通システムです。

（添付資料　全１枚）

株式会社イ IMAGICA　ニュースリリース

『IMAGICA 映像業界向けプラットフォーム事業を拡大

「HARBOR」による IMAGICA 全拠点の専用ネットワーク接続も完了』

以上



PRESS RELEASE

報道関係者各位

2014 年 11 月 4 日

株式会社 IMAGICA

IMAGICA　映像業界向けプラットフォーム事業を拡大
「HARBOR」による IMAGICA 全拠点の専用ネットワーク接続も完了

株式会社 IMAGICA（本社:東京都品川区、代表取締役社長:藤川幸廣、以下 IMAGICA）は、映像制作支援プラットフォーム「HARBOR」による専用ネットワークでの接続を、都内に展開する 7 箇所の全拠点（五反田、品川、赤坂、渋谷、銀座、麻布十番、荻窪）で完了いたしました。これにより、拠点間において最大 10Gbps のダーク回線を利用したファイルの送受信が実現可能となり、クリエイティビティを一体化させるファイルベースフローの連携が可能となりました。

「HARBOR」は 2012 年よりグループ会社の株式会社フォトロンと共同で開発を開始しました。IMAGICA では、IMAGICA 東京映像センター(五反田)を中心に、撮影スタジオとポストプロダクション間の映像素材伝送や、グループ会社の株式会社 IMAGICA ウェスト（大阪府）との接続による遠隔地間でのデジタイズ素材のやりとり、動画配信サービス向けのマスター素材の納品などに活用しています。その中で発生した大容量データの転送に伴うさまざまな課題の解決にも同時に取り組んでまいりました。

「HARBOR」は映像業界向けの共通プラットフォームとして、制作会社、撮影スタジオ、ポストプロダクション、放送局、配信事業者などに導入いただいており、現在 30 か所以上が接続されています。ひとつのプラットフォーム上で様々なプレイヤーや機能が結びつき、それぞれのワークフローがシームレスかつ安全につながった、ファイルベース時代に相応しい映像制作・流通のエコシステムです。

IMAGICA では、「HARBOR」によるファイル伝送インフラの構築を図る一方、並行してプロジェクト管理システム”Deer”、高速レンダーシステムを使用したファイル変換フロー”PRISM”、 LTO アーカイブアプリケーション”IMPALA”なども自社開発しています。すでに提供を開始している映像制作クリップ共有システム”GlandWrite”や”HDD レンタルサービス”などと共に、ファイルベースフローの映像制作環境における、ファイルデータのライフサイクルをトータルマネジメントするシステムの完成を目指し、これからも映像の制作環境や流通機能の最適化を図り、映像業界全体がこれまで以上にクリエイティビティやコンテンツビジネスに集中することに役立つ、プラットフォームの提供者として邁進してまいります。

以上

＜本件／取材に関するお問い合わせ先＞株式会社 IMAGICA　事業開発室　広報担当：河野江見子
＜サービスに関するお問合せ先＞株式会社 IMAGICA　ネットワークラボ　：刀根啓介
東京都品川区東五反田 2-14-1　TEL:03-3280-1427　FAX：03-3280-7503

MAGIC FACTORY imagica robot group